

「日本茶と暮らそうプロジェクト」

お茶の可能性は無限！～お茶 × ^{かける} キャンペーン～実施要領

第1 目的

農林水産省では、生活様式の変化等により需要が長期的に減少しているお茶の消費拡大を図るため、これまで日本茶と距離のあった人にも興味を持ってもらい、現代の生活スタイルの中に日本茶を取り入れてもらう取組を強化します。

その一環として、日本茶に触れる機会が少ない若い世代に対して日本茶の多様な楽しみ方や日本茶の可能性を感じてもらえるような情報を茶産地や事業者と連携して発信し、お茶がより身近になる機会の増大を目指します。

第2 実施時期

令和6年4月から随時

第3 連携先として募集する事業者

日本茶を活用し、時代に合った日本茶の多様な楽しみ方や日本茶の可能性を感じられる取組を行う茶産地や茶関連事業者、日本茶とは遠い関係にある茶業関係者以外の事業者（以下「事業者」という。）

第4 実施内容

（１）農林水産省は、本キャンペーンの内容について、ウェブサイトや関係団体を通じるなど様々な方法で広く対象となる事業者にお知らせします。

（２）本キャンペーンにご賛同いただける事業者から、以下のメッセージ等を農林水産省にお寄せいただきます。

メッセージ等には、タイトルとして「お茶×〇〇（〇〇には日本茶と掛け合わせる物事）」を記載してください。

オプション①：日本茶の多様な楽しみ方を提案する内容（数フレーズ程度）

（例１）【お茶×パン】日本茶は、和食と合わせるイメージが強いと思いますが、「パン」とも合います！また、日本茶を食材として活用することもできます。日本茶の新しい楽しみ方、実践してみませんか。

（例２）【お茶×炭酸】日本茶は炭酸とも合います！プチプチと弾ける炭酸と、お茶の爽やかな香りの組合せは、まさに新感覚。

冷たくゴクゴク飲んだり、こってり油料理の後に飲んで、口の中をスッキリさせたりなど、様々なシーンで楽しめます。

オプション②：日本茶の可能性を綴った記事（文章や動画）

（例３）【お茶×スポーツ】一口に日本茶と言っても味は様々！シーンによって飲み分けてみませんか？日本茶を飲み比べた動画を発信します！

- （３）農林水産省は、同キャンペーンのウェブサイトを設置し、（２）でお寄せいただいたメッセージ等を、事業者名（ロゴ等含む）、事業者のウェブサイトへのリンクと合わせて掲載します。さらに、省公式 SNS 等でも随時ご紹介します。掲載料は必要ありません。
- （４）キャンペーンのウェブサイトにおいては、事業者の希望に応じ、メッセージ等を随時追加できます。掲載期間は原則１年間とし、事業者の希望によって期間を延長できます。
- （５）農林水産省は、事業者からお寄せいただいた情報を本キャンペーンのみに使用します。また、メッセージ等の掲載に当たっては、農林水産省が事業者と事前に調整できるものとします。
- （６）お寄せいただく情報は、応募する事業者に著作権等の知的財産権が属しているものに限りません。

第５ 募集方法

- （１）以下の宛先にメールにてメッセージ、記事等をお寄せください。

農林水産省 農産局 果樹・茶グループ

メールアドレス：nihoncha_kurashi@maff.go.jp

電話：０３－６７４４－２１９４（直通）

（※画像などが約５メガバイトを超える場合は圧縮などしてお送りください。）

- （２）応募に当たっては、以下の情報をお寄せください。

- ① 社名・店舗名など（ロゴ画像がある場合は併せてお願いします。）
- ② メッセージ、記事、画像
- ③ 自社・店舗のウェブサイトのリンク

上記のほか、掲載に向けての事前の調整のため、当省担当者から連絡を取ることができる「部署・ご担当者名」、「電話番号」、「メールアドレス」を併せてお送りください。

- （３）応募は随時受け付けております。